



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3583 URL <http://www.aubex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野北 明臣 (TEL) 03-6701-3200
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,313	10.3	230	11.8	226	7.9	215	56.0
26年3月期第2四半期	2,097	18.5	206	108.7	210	207.1	138	172.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 255百万円(47.7%) 26年3月期第2四半期 172百万円(496.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	15.66	—
26年3月期第2四半期	10.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第2四半期	6,101	—	3,465	—	56.6	250.79
26年3月期	5,877	—	3,256	—	55.3	235.61

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,455百万円 26年3月期 3,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	3.00	3.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	7.9	440	20.2	420	15.2	360	0.5	26.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期2Q	15,463,116株	26年3月期	15,463,116株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,684,940株	26年3月期	1,679,948株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期2Q	13,780,670株	26年3月期2Q	13,791,890株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の下振れリスクや消費税増税による駆け込み需要の反動など一部に影響が見られましたが、企業収益の動向は継続して改善傾向にあり、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、積極的な営業活動を展開するとともに、技術と品質の向上、さらに新製品の開発に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,313百万円（前年同四半期比10.3%増）、営業利益は230百万円（前年同四半期比11.8%増）、経常利益は226百万円（前年同四半期比7.9%増）、四半期純利益は215百万円（前年同四半期比56.0%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

(テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、輸出売上が堅調に推移しました結果、売上高は1,749百万円（前年同四半期比5.8%増）、営業利益は、355百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

(メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、公定償還価格の引き下げや競合他社との市場競争など厳しい状況の中で拡販に努めました結果、売上高は562百万円（前年同四半期比27.1%増）、営業利益は、19百万円（前年同四半期 営業損失16百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し、6,101百万円となりました。これは主に、現金及び預金157百万円の増加、受取手形及び売掛金65百万円の増加、投資有価証券29百万円の増加、商品及び製品18百万円の減少、機械装置及び運搬具（純額）15百万円の減少などによるものです。

負債では前連結会計年度末に比べ14百万円増加し、2,635百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金94百万円の増加、賞与引当金9百万円の増加、繰延税金負債7百万円の増加、長期借入金101百万円の減少などによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ209百万円増加し、3,465百万円となりました。これは主に、利益剰余金170百万円の増加、為替換算調整勘定19百万円の増加、その他有価証券評価差額金18百万円の増加などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ145百万円増加し、1,287百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、352百万円の資金の増加（前年同四半期 335百万円の資金の増加）となりました。これは主に、売上債権の増加72百万円はありましたが、税金等調整前四半期純利益226百万円、仕入債務の増加90百万円、減価償却費82百万円などがあったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、61百万円の資金の減少（前年同四半期 83百万円の資金の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出54百万円、定期預金の預入による支出12百万円などがあったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、150百万円の資金の減少（前年同四半期 192百万円の資金の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出101百万円、配当金の支払額44百万円などがあったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を第1四半期連結会計期間より適用し、信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を負債に計上しております。

この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っていません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,181,497	1,339,357
受取手形及び売掛金	1,062,180	1,127,574
商品及び製品	191,461	173,351
仕掛品	783,486	801,880
原材料及び貯蔵品	234,367	237,671
繰延税金資産	169,708	173,498
その他	105,467	90,414
貸倒引当金	△902	△4,205
流動資産合計	3,727,266	3,939,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,976,858	1,998,698
減価償却累計額	△1,341,096	△1,369,283
建物及び構築物(純額)	635,762	629,414
機械装置及び運搬具	2,273,297	2,311,505
減価償却累計額	△1,881,852	△1,935,772
機械装置及び運搬具(純額)	391,445	375,732
土地	722,523	722,523
リース資産	73,339	61,098
減価償却累計額	△55,315	△42,436
リース資産(純額)	18,023	18,661
建設仮勘定	6,886	21,215
その他	361,281	369,234
減価償却累計額	△291,846	△299,965
その他(純額)	69,435	69,268
有形固定資産合計	1,844,075	1,836,816
無形固定資産		
特許権	7,971	6,889
その他	11,865	11,721
無形固定資産合計	19,837	18,610
投資その他の資産		
投資有価証券	179,577	208,956
出資金	210	210
繰延税金資産	1,131	32
その他	143,387	144,155
貸倒引当金	△38,400	△46,933
投資その他の資産合計	285,905	306,420
固定資産合計	2,149,818	2,161,847
資産合計	5,877,084	6,101,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	372,288	466,805
1年内返済予定の長期借入金	303,880	303,880
リース債務	5,590	5,878
未払法人税等	13,845	21,182
賞与引当金	110,879	120,019
その他	165,457	160,294
流動負債合計	971,941	1,078,060
固定負債		
長期借入金	1,267,500	1,165,560
リース債務	12,701	12,564
繰延税金負債	9,894	17,419
再評価に係る繰延税金負債	36,799	36,799
退職給付に係る負債	308,404	305,813
株式給付引当金	13,061	15,894
その他	515	3,554
固定負債合計	1,648,876	1,557,606
負債合計	2,620,817	2,635,667
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	496,043	496,043
利益剰余金	1,026,818	1,197,371
自己株式	△193,226	△194,059
株主資本合計	3,269,470	3,439,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,206	50,060
土地再評価差額金	△82,312	△82,312
為替換算調整勘定	29,140	48,486
その他の包括利益累計額合計	△21,964	16,234
少数株主持分	8,761	10,299
純資産合計	3,256,266	3,465,723
負債純資産合計	5,877,084	6,101,390

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	2,097,572	2,313,015
売上原価	1,399,827	1,551,760
売上総利益	697,745	761,254
販売費及び一般管理費	491,516	530,687
営業利益	206,228	230,567
営業外収益		
受取利息	282	1,330
受取配当金	848	1,117
貸倒引当金戻入額	10	—
負ののれん償却額	8,673	—
為替差益	10,259	8,516
その他	3,784	2,653
営業外収益合計	23,859	13,617
営業外費用		
支払利息	14,751	13,203
その他	5,253	4,378
営業外費用合計	20,004	17,582
経常利益	210,083	226,602
特別損失		
たな卸資産廃棄損	51,589	—
固定資産除却損	—	102
特別損失合計	51,589	102
税金等調整前四半期純利益	158,494	226,500
法人税、住民税及び事業税	18,339	13,900
法人税等調整額	552	△4,767
法人税等合計	18,892	9,133
少数株主損益調整前四半期純利益	139,601	217,366
少数株主利益	1,206	1,538
四半期純利益	138,395	215,828

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	139,601	217,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,797	18,853
為替換算調整勘定	15,575	19,345
その他の包括利益合計	33,373	38,199
四半期包括利益	172,974	255,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,768	254,028
少数株主に係る四半期包括利益	1,206	1,538

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	158,494	226,500
減価償却費	96,888	82,824
のれん償却額	1,391	—
負ののれん償却額	△8,673	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,449	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△2,591
株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	3,062
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,654	9,002
貸倒引当金の増減額(△は減少)	153	11,696
受取利息及び受取配当金	△1,130	△2,447
支払利息	14,751	13,203
為替差損益(△は益)	△5,139	△10,002
有形固定資産除却損	—	102
売上債権の増減額(△は増加)	34,258	△72,888
たな卸資産の増減額(△は増加)	△49,099	603
仕入債務の増減額(△は減少)	69,265	90,627
未払消費税等の増減額(△は減少)	14,355	23,901
その他の流動資産の増減額(△は増加)	63,675	△270
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△37,817	△11,824
その他の固定資産の増減額(△は増加)	4,794	3,343
その他の固定負債の増減額(△は減少)	264	3,039
小計	391,534	367,882
利息及び配当金の受取額	1,100	2,416
利息の支払額	△15,537	△13,323
法人税等の支払額	△42,041	△4,957
営業活動によるキャッシュ・フロー	335,056	352,018
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,002	△12,007
貸付金の回収による収入	1,220	800
有形固定資産の取得による支出	△65,472	△54,638
無形固定資産の取得による支出	△927	—
投資有価証券の取得による支出	△765	△783
子会社の自己株式の取得による支出	△3,000	—
敷金の差入による支出	—	△1,760
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△3,001	6,653
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,950	△61,737

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△38,500	—
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△88,150	△101,940
社債の償還による支出	△115,000	—
配当金の支払額	△44,706	△44,803
リース債務の返済による支出	△5,347	△2,821
自己株式の売却による収入	204	—
自己株式の取得による支出	△1,317	△1,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△192,816	△150,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,804	6,199
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	61,095	145,853
現金及び現金同等物の期首残高	1,082,454	1,141,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,143,549	1,287,347

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,653,095	442,627	2,095,722	1,850	2,097,572
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	14,580	14,580
計	1,653,095	442,627	2,095,722	16,430	2,112,152
セグメント利益又は損失(△)	359,229	△16,932	342,296	9,828	352,125

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	342,296
「その他」の区分の利益	9,828
全社費用(注)	△145,896
四半期連結損益計算書の営業利益	206,228

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,749,792	562,786	2,312,579	436	2,313,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	14,580	14,580
計	1,749,792	562,786	2,312,579	15,016	2,327,595
セグメント利益	355,656	19,056	374,713	8,107	382,820

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	374,713
「その他」の区分の利益	8,107
全社費用(注)	△152,253
四半期連結損益計算書の営業利益	230,567

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。